

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プロシップ  
 コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今泉 智  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 馬庭 興平  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5805-6121

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,454	0.0	507	△32.9	511	△32.9	332	△19.5
24年3月期第3四半期	2,453	—	756	—	762	—	413	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 332百万円 (△19.6%) 24年3月期第3四半期 413百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	91.74	91.60
24年3月期第3四半期	114.05	—

(注) 平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,801		4,866		83.0	
24年3月期	5,963		4,787		78.8	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,813百万円 24年3月期 4,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,800	140.8	1,200	110.3	1,250	114.1	700	114.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料の2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	3,757,000 株	24年3月期	3,757,000 株
25年3月期3Q	129,070 株	24年3月期	128,980 株
25年3月期3Q	3,627,963 株	24年3月期3Q	3,627,256 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	9
受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連需要が引続き下支えしたものの、欧米の財政問題や中国の景気減速等を背景として、企業の業況判断は製造業を中心に慎重さを増しております。

情報サービス産業におきましては、引続きソフトウェア投資は緩やかな増加基調で推移していますが、海外景気の減速傾向等により、企業のシステム投資に対する姿勢には依然として慎重さがみられ、受注環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下で当社は、主力の固定資産システムにおいて既存システムの刷新に向けたシステム再構築や、グローバルで展開するユーザーにおける現地法人へのシステム導入等、積極的に営業活動を行ってまいりました。しかしながら徐々に改善しつつありますが、IT投資に対する慎重な姿勢が続いていること等から受注が伸び悩みました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,454百万円（前年同期比0.0%増）となりました。利益面においては、第1四半期より引き続き、プロジェクト管理の強化の実施等により原価を抑える一方で、積極的な研究開発投資を行ったこと等から、営業利益507百万円（同32.9%減）、経常利益511百万円（同32.9%減）、第3四半期純利益332百万円（同19.5%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### ①パッケージソリューション事業

主力の固定資産システムにおいて、受注の伸び悩みがあった一方で研究開発費が増加いたしました。この結果、売上高は2,180百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は474百万円（同32.4%減）となりました。

#### ②その他事業

その他事業におきましては、既存顧客の追加案件の獲得を行ってまいりました。この結果、売上高は274百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は32百万円（同40.5%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,345百万円となり、前連結会計年度末に比べ144百万円減少いたしました。これは主に、有価証券が100百万円増加したものの、現金及び預金が139百万円、売掛金が137百万円減少したことによるものであります。固定資産は456百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少いたしました。

この結果、総資産は5,801百万円となり、前連結会計年度末に比べ161百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は726百万円となり、前連結会計年度末に比べ244百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が246百万円減少したことによるものであります。また、固定負債は208百万円となりました。

この結果、負債合計は935百万円となり、前連結会計年度末に比べ240百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、4,866百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は83.0%（前連結会計年度末は78.8%）となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、足元の引合状況は好調に推移しており、これに伴う新規受注も増加傾向にあります。短期間で契約をクロージングさせると共に、開発作業を前倒しすることで、早期の売上化を目指してまいります。以上のことから、平成24年10月31日の決算短信の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,583,012	4,443,040
売掛金	773,741	636,331
有価証券	—	100,000
仕掛品	35,229	58,676
原材料及び貯蔵品	1,107	1,183
その他	96,406	105,952
流動資産合計	5,489,498	5,345,183
固定資産		
有形固定資産	40,423	37,799
無形固定資産		
ソフトウェア	172,179	157,795
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	174,794	160,410
投資その他の資産	258,346	258,361
固定資産合計	473,564	456,571
資産合計	5,963,063	5,801,755
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	121,967	145,329
未払法人税等	251,727	4,820
賞与引当金	82,786	89,335
役員賞与引当金	27,500	32,813
受注損失引当金	931	—
その他	486,025	454,640
流動負債合計	970,939	726,938
固定負債		
退職給付引当金	95,074	98,611
役員退職慰労引当金	109,600	109,600
固定負債合計	204,675	208,211
負債合計	1,175,614	935,149

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	431,125	431,125
資本剰余金	397,957	397,957
利益剰余金	3,992,526	4,107,664
自己株式	△119,990	△120,132
株主資本合計	4,701,619	4,816,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,887	△2,980
その他の包括利益累計額合計	△2,887	△2,980
新株予約権	88,717	52,970
純資産合計	4,787,448	4,866,605
負債純資産合計	5,963,063	5,801,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	2,453,279	2,454,415
売上原価	1,016,228	995,980
売上総利益	1,437,051	1,458,435
販売費及び一般管理費	680,790	951,299
営業利益	756,260	507,135
営業外収益		
受取利息	5,053	4,442
その他	1,641	1,111
営業外収益合計	6,695	5,554
営業外費用		
支払利息	69	69
雑損失	—	1,024
営業外費用合計	69	1,094
経常利益	762,886	511,594
特別利益		
新株予約権戻入益	3,102	55,325
保険解約返戻金	2,712	292
特別利益合計	5,814	55,617
特別損失		
固定資産除売却損	5,418	1,938
特別損失合計	5,418	1,938
税金等調整前四半期純利益	763,282	565,273
法人税等	349,601	232,454
少数株主損益調整前四半期純利益	413,680	332,818
四半期純利益	413,680	332,818



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	413,680	332,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	307	△92
その他の包括利益合計	307	△92
四半期包括利益	413,988	332,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	413,988	332,726

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第3四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
パッケージ	1,342,747	△22.0	628,990	△18.2
保守	612,502	△6.0	763,297	50.8
受託開発	115,495	4.8	40,070	46.2
運用管理等	173,121	△3.9	723	20.5
合計	2,243,866	△15.7	1,433,080	10.0

- (注) 1. 金額は販売価額によっております。  
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
 3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。  
 4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	
	売上高 (千円)	前年同期比 (%)
パッケージ	1,503,356	△5.3
保守	676,748	12.8
受託開発	101,287	20.0
運用管理等	173,022	△4.2
合計	2,454,415	0.0

- (注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
 2. 運用管理等には商品売上を含んでおります。